

堺でがんばる
企業応援マガジンTEAM
EXPO
2025

Special Feature

4月の開幕から3カ月。連日、多くの来場者で賑わっている大阪・関西万博の運営を支えている堺の企業をご紹介します。

「大阪・関西万博」

CASE 01 :
モアコスメティックス株式会社
経営者でありつつ、製品開発を手がける研究者としても現場に立つ亀田宗一社長。



CASE 02 :
株式会社MIZUKEN
同社の環境分析センターでは、フロア別に多種多様な分析・測定を行っている。

CASE 03 :
株式会社をくだ屋技研
オーダーメイドの注文が多い同社は、顧客の要望に応える製品づくりを心がける。



SAKAIもの新発見

スマートフォンで銘柄を選ぶ
エンタメ性で日本酒をアピール
株式会社ワイズ・ラブ

トリートメントや洗顔製品を作る真空乳化釜は、製品の品質を保つため適切なサイズのものを使っている。



作られた製品は、充填・定量測定・梱包作業など各工程でのチェックを経て出荷される。



そして、万博の開幕直後から驚くことが起こりました。洗面所で同社のハンドソープを使用した来場者によるSNSへの「万博会場のトイレのハンドソープがすごい」という書き込みが相次いだのです。手洗後に肌がかさつかず、しっとりした使用感が残ること、とても良い香りがすることが評判になっており、同社に直接「ハ

ケア製品などを展開しており、その原料選定から処方設計、生産までを自社で一貫して行っています。特にこだわってきたのは、安全性を裏付けるエビデンスです。「当社では、全ての製品に24時間パッチテストを実施しており、洗浄成分のラウレスー3酢酸アミノ酸を直接肌に塗布しても刺激の出ないことが第三者機関によって実証されています。そのため、深刻なアレルギー症状など、お肌に悩みのある方から大きな支持をいただいています。例えば、保湿の効果効能は多くのメーカーで個人的な感想にとどまっていますが、当社は効果をデータ化し発表しています。また、紫外線にはA波とB波があり、肌が真っ赤に焼くB波への効果がよく謳われますが、30年後にシミやシワとなつて影響が出るのはA波です。当社はB波だけでなくA波も防ぐ効果のデータも公表しています」と亀田社長。このように早くからエビデンスを取得していた

ことから高い信頼を得て、大阪・関西万博への協賛も円滑に決まっています。

ブロンズパートナーとして 30トンのハンドソープを提供

同社は4月に大阪・関西万博で、優れた中小企業が新技術を出展する大阪ヘルスケアパビリオンの「リポーンチャレンジ」に参画しており、そこで訴求した「ラウレスー3酢酸アミノ酸」の効果を生かすために、大阪ヘルスケアパビリオン内のトイレにハンドソープを提供することになっていました。しかし、亀田社長の「大阪・関西万博のテーマにある、いのち輝く」にふさわしく、肌の細胞を壊さないラウレスー3酢酸アミノ酸を使ったハンドソープを、会場内の全てのトイレの洗面所に設置したい」という申し入れにより、総量30トンが提供されることになりました。2億円を超える協賛により、同社はブロンズパートナーに認定されています。

「ハンドソープは今回、万博のためだけに製造しました。好評のグレープフルーツの香りも、石けん臭のないラウレスー3酢酸アミノ酸をベースに使っているから実現できた調香です。あまりに反響が大きかったので、オンラインで万博と同じ仕様のハンドソープを数量限定で販売することになりました。今回の経験により、エビデンスのしっかりしたものづくりをしていれば、多額の宣伝費をかけたり特別なSEO対策をしなくても、きちんと効果効能は伝わることを実感しました。今後は、従来の理美容サロンやエステサロン、皮膚科医院などの販路に加え、一般の方に向けたオンラインショップにもより一層注力したいと思っています」と亀田社長。

モアコスメティックス株式会社

本社／堺市美原区木材通4-12-15
☎072-363-5151

- 設立／1995年設立
- 資本金／1,000万円
- 従業員数／49名
- 事業内容／医薬部外品や化粧品品の製造・販売



モアコスメティックス株式会社
ホームページ



同社さかしたる
掲載ページ

会場内の全トイレに 低刺激性洗浄成分の ハンドソープを提供

1995年の創業来、「アレルギーゼロの実現」を目指してきたモアコスメティックス株式会社。大阪・関西万博には、ブロンズパートナーとして会場内の全トイレの手洗い場、同社が独自に開発した低刺激性洗浄成分のハンドソープを提供しています。

独自開発の低刺激性洗浄成分 全製品でエビデンスを取得

かつて界面活性剤を使った洗浄剤の開発に携わっていた時に自身が肌荒れで悩んだ経験から、肌に優しく安全な洗浄剤の開発に取り組んだという亀田宗一社長。10年をかけて酢の主成分である酢酸を活かした低刺激性洗浄成分「ラウレスー3酢酸アミノ酸」の開発に成功。特許も取得しています。

現在は、「洗う」「補う」「護る」「粧う」の4つの観点から、「ラウレスー3酢酸アミノ酸」を使ったシャンプーや24時間パッチテストをクリアしたトリートメント、スキン

モアコスメティックス株式会社
代表取締役 亀田 宗一



同社2階には、講習や製品試験が行える美容サロン(写真左)を設置。大阪・関西万博に提供されたハンドソープ(写真右)。

経営のキモ

同社は、独自開発の低刺激性洗浄成分による製品開発を通じて、「アレルギーゼロの実現」を目指した製品づくりが強い。大阪・関西万博では会場内の全トイレにハンドソープを提供し、安全性と品質の高さを国内外に発信しています。

大阪・関西万博 開催前の水質調査・ 分析をサポート

環境調査・分析、測定のリーディングカンパニーとして、今年創業50年を迎えた株式会社MIZUKEN。長年、培われたノウハウを活かし、開催前の大阪・関西万博のウォータープラザで使用する大量の水について水質調査・分析をサポートしました。

株式会社MIZUKEN
代表取締役会長 待田 裕美

業界トップクラスの陣容で
1日400検体以上を分析

今年4月に社名を、株式会社総合水研究所から「株式会社MIZUKEN」へ。その理由を待田裕美会長は「当社は現在、水質調査だけでなく、大気や土壌、騒音、振動、アスベストなど、環境に関する調査・分析を幅広く手がけており、「水質分析」の印象の強い旧社名を以前から変えたいと考えていました。創業50周年の節目にあたり、これまで親しまれていた通称「みずけん」をアルファベット表記にして正式な社名としました」と語っています。

同社の所有する分析装置の台数や、技



術士や環境計量士、公害防止管理者など多種多様な資格取得者を含めた約200人の従業員数規模は業界トップクラスで、日本水道協会や日本品質保証機構、浄水器協会の3機関の委託試験場に認定されているのも国内では唯一の会社です。いろいろな企業から集まる検体は1日に400以上。それらを独自に開発した自動化装置などを駆使して効率的に検査しています。

大阪・関西万博では、開催前に海に張り出した大屋根リングの内側に設けられた約8800㎡の水の上スペース「ウォータープラザ」で大量に使用される水の水質調査・分析で協賛しました。

「開幕1年前ぐらいに、ウォータープラザの水質についての基準が定まらずに難航しているという話を耳にし、当社の本業である水質分析で万博開催を支援できればと、協賛を申し入れました」。

開幕までの10カ月間

取水口付近の水質を調査・分析

万博の開幕後、大変な人気を誇っているウォータープラザのスペクタクルショー。水のスクリーンや噴水などの水も海から取水されているものです。

同社では開幕1年前、まず現状の水質を把握することが重要だと提案。何度かの打合せを重ねて正式に協賛が決定してから同社の提案が受け入れられ、今年4月までの約10カ月、取水口付近の2カ所のプランクトン、臭気、有機物、菌類などを調査・分析しました。

「それが、期間中の水質の安全性を把握するのに有効だと考えました。ウォータープラザ内の水質基準を定めるのにも、それと決めたエビデンスが大切なのです。最終的に海水浴場やトライアスロンの会場などと同じ遊泳用の基準を参考とすることになりました」と待田会長。

同社ではその他、浄化方法を提案しました。開幕直前に発生した植物プランクトンには天然鉱物を使って凝集沈殿させるなどの対策も行いました。これまでオリンピック会場やテーマパークなどに豊富な実績を積み重ねていることが同社への高い信頼につながっているようです。

次世代へのテーマは「超純水」
ナノ・ピコの世界の分析に挑みたい

ところで同社は4月に、大阪ヘルスケアパビリオンの「リボンチャレンジ」にも出展していました。

「私自身が大阪万博（EXPO'70）を10代で体験し、その時に感じたワクワクドキドキは、今も忘れることができません。それから55年が経って、再び

同じ大阪の地で開催される万博には、当社の本業である水質分析をテーマに次世代のこどもたちにも何か心に残ればと、実体験型の『ウォーターラボミュージアム』を出展しました。こどもたちの描いた魚などの絵がスクリーンの中で泳ぎ



万博会場のこどもたちにも人気のあった顕微鏡はアスベストなどの分析に欠かせない。



環境分析センターでは、各分野の調査・分析を行うほか、人材育成、技術力向上を目的とした（一社）分析研修センターが併設されている。

環境分析のリーディングカンパニーである同社は、創業から半世紀にわたり、技術と品質を追求し続けてきました。国内唯一の多機関認定試験場としての信頼と、大阪・関西万博開催前の水質管理協力が同社の存在感を高めています。

株式会社 MIZUKEN

本社／堺市堺区神南辺町1-4-6 ☎072-224-3532

- 設立／1975年設立
- 資本金／5,000万円
- 従業員数／200名
- 事業内容／調査・分析・測定、各種実験・試験、認証サポートなど



株式会社MIZUKEN
ホームページ



同社さかいる
掲載ページ



同社では最新の有機フッ素化合物（PFAS）測定装置を導入し、分析・試験・除去の対応を強化している。

仕切りのないオープンなフロアで自社製品の設計・開発を行う開発実験部。



新工場では、自社製品の耐久性を確かめる試験機や検査なども行っている。



可欠と高い評価を得ています。
大阪・関西万博では、このキャッチパレットトラックを23台無償貸与しており、物流倉庫やサブストックヤードで活用されています。
「万博については、関西経済連合会の一員として、誘致活動から参加してまいりました。博覧会国際事務局が開催候補地として大阪を視察したときには、大阪のもののづくりをアピールするものとして当社の製品も展示しました。関西の経済界が熱心に万博誘致に取り組んでいるのを間近に見てきたので、決定した時には当社しかできないことで協力したいと考えました」と奥田智社長は語っています。
**万博に参画する目的と意義を
全社員と共有**

同社が万博に貸与したのは、約1トン半までの重量ならどのようなものでも運搬できる汎用性の高い標準型のキャッチ

万博デザインの キャッチパレットトラックが バックヤードで活躍

荷役運搬機械のトップメーカーとして知られる株式会社をくだ屋技研。大阪・関西万博には、「万博TDMパートナー」として万博デザインのキャッチパレットトラック23台を無償貸与し、バックヤードで万博の運営を支えています。

パレットトラックです。万博カラーでオリジナルにデザインされました。

こうしたことのひとつひとつを日本国際博覧会協会とやりとりする窓口として、社内には藤田善弘財務部部長ら5名のメンバーで構成されるチームが作られました。奥田社長は、社員全員と万博に参画する目的や意義を共有することが重要だと考え、社員全員に一人3枚までのチケットを贈るとともに3つの目的を示しました。

「1つ目は、大阪のもののづくり企業として、当社が得意とする製品で役立ちたいということです。2つ目は、当社の製品が万博の運営に貢献していることを社員たちと体感し、それが当社のレガシーとなればと考えました。そして3つ目は、万博のテーマにもある『未来社会』で求められる企業の姿を知ることです。当社の持続的成長につながることで、協賛にあたっては、社会との関わり方や環境問題への意識など相当数のチェック項目を審査されますが、それらは未来における調達コードでもあります。それらをひと足早く知ること、当社の事業のあり方にも反映できます」。

環境問題にも注力し 未来社会を見据えた事業展開を

「『いのち』を尊重し、持続する未来を創る」という今回の万博のテーマはすばらしいと思いますし、小さなことから高齢の方までが参加できる夢あるイベン

株式会社をくだ屋技研

代表取締役社長 CEO 奥田 智

誘致活動中から大阪の ものづくりのアピールにひと役

1934年の創業から90年余りの歴史を刻んできた株式会社をくだ屋技研。法人化した1954年から培ってきた油圧ポンプの技術を礎として、現在では荷役運搬機械や環境機器の製造・販売を行っています。

同社の強みは、製品の研究開発から製造、アフターケアまでを自社で一貫して担う完成品メーカーであることで、なかでも同社が日本で初めて開発したキャッチパレットトラックは業界シェア50%を誇っており、運搬の合理化や省力化に不

トだと思えます。そこにもものづくり企業として参加できたことはとてもありがたいことです」と語る奥田社長。

大阪万博（EXPO'70）が未だに多くの人の心に残っているように、今回の万博も後世に残るものになりたいと、社員に贈るチケットは記念品となるパスポートサイズのプラスチック製カードにしました。また、閉幕後に戻ってくる万博オリジナルデザインのキャッチパレットトラックは社内でも展示したり使用したりするほか、協力会社にも記念として贈呈する予定です。

「我々の仕事は、人が運べない重たいモノなどの運搬といった課題解決ですが、将来はそれが人になったり、運搬方法自体が新たな課題となったりするかもしれません。我々の創業の原点である研究開発を今後も真摯に追求し、当社が得意とする小ロットでも高付加価値な専用機で、圧倒的な供給力を持つ海外製品との競争力を高めていきたいと考えています」。

同社では、すでに工場のエネルギーを全て再生可能エネルギーで賄っているほか、今年3月には世界初の環境配慮キャッチパレットトラックを発売しました。従来の作動油に代えて「水系制御液」を使用するもので、環境負荷の低減に寄与するものとして期待されています。

そして、中国とマレーシアの海外拠点に日本を加えた3拠点を軸に、アセアンやヨーロッパへ事業を拡大していきたいと語る奥田社長。未来社会を見据えた事業展開はすでに始動しています。

経営のキモ

荷役運搬機械のパイオニアである同社は、製品力と環境対応を両立した経営を推進。主力製品のキャッチパレットトラックは、業界50%のシェアを誇ります。大阪・関西万博では万博仕様の同製品を無償貸与し、運営を支えています。

株式会社をくだ屋技研

本社／堺市美原区丹上263 ☎072-362-2111

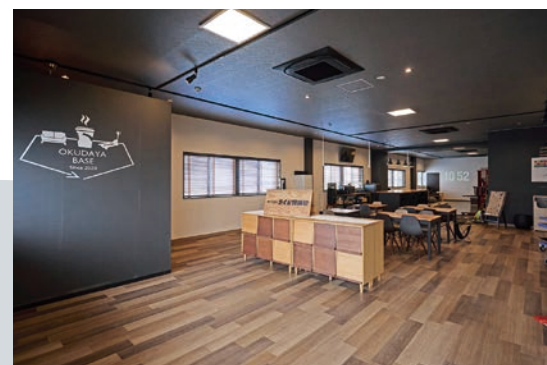
- 設立／1934年創業 1954年設立
- 資本金／9,650万円
- 従業員数／124名
- 事業内容／荷役運搬機械や環境機器の製造・販売



(株)をくだ屋技研
ホームページ



同社さかしの
掲載ページ



得意先との商談や社内のミーティング、休憩室としても利用される人気のOKUDAYA BASE。

2025年大阪・関西万博 堺市内の万博参画予定企業

参画方法

リ リボンチャレンジ	サ サプライヤー	外 外食パビリオン	営 営業参加（店舗出店）
バ バーチャルパビリオン	シ シグネチャーパビリオン	W Waza Meet up Osaka	
大 大阪ウィーク～春・夏・秋～	フ ブロンズパートナー	J Japan Expo Paris in Osaka	

株式会社アキボウ
堺市北区 卸売業 リ サ

シャープ化学工業株式会社
堺市西区 製造業 大

株式会社羽車
堺市東区 製造業 リ

アットジャパンプランニング株式会社
堺市堺区 不動産業 バ

株式会社新川製作所
堺市中区 製造業 リ

八田工業株式会社
堺市中区 製造業 リ

株式会社エイトノット
堺市北区 情報通信業 リ

株式会社タマックス
堺市中区 製造業 リ

菱田技研工業株式会社
堺市西区 製造業 リ

NT技研工業株式会社
堺市北区 製造業 リ

タマノイ酢株式会社
堺市堺区 製造業 外

富士高周波工業株式会社
堺市堺区 製造業 リ

角野晒染株式会社
堺市西区 製造業 W

ディフロンティア株式会社
堺市西区 製造業 リ

株式会社三上
堺市堺区 製造業 W

株式会社河辺商会
堺市西区 製造業 大

株式会社デリコジャパン
堺市堺区 卸売業 リ

株式会社MIZUKEN
堺市堺区 サービス業 リ サ

くら寿司株式会社
堺市中区 飲食業 シ 営

東洋水産機械株式会社
堺市中区 製造業 リ

モアコスメティックス株式会社
堺市美原区 製造業 リ フ

株式会社小泉製作所
堺市堺区 製造業 大

常磐精工株式会社
堺市北区 製造業 大

株式会社山本貞雄商店
堺市北区 卸・小売業 バ

株式会社古賀機械製作所
堺市美原区 製造業 リ

中川木材産業株式会社
堺市美原区 製造業 サ

株式会社陸水
堺市堺区 漁業 リ

境川工業株式会社
堺市美原区 製造業 リ

株式会社中村超硬
堺市西区 製造業 リ

リグナイト株式会社
堺市西区 製造業 リ

株式会社寛光
堺市北区 製造業 シ

日新シール工業株式会社
堺市美原区 製造業 リ

株式会社ワイズ・ラブ
堺市北区 情報通信業 J

ハイテン工業株式会社
堺市美原区 製造業 リ

株式会社をくだ屋技研
堺市美原区 製造業 サ



万博参画予定企業の
取材記事はこちら

掲載情報は2025年6月1日現在、(公財)堺市産業振興センターで把握しているものです。

時代と共に変化する企業の経営課題に挑む堺市内の中小企業の皆さまを応援・サポートする当センターの各種支援事業やビジネス情報をご紹介します。



堺市産業振興センターでは、大阪・関西万博に参画する堺市の企業を取材し、その魅力や取り組みをまとめた記事を公開しました。堺市のものづくりの力や最先端の技術、未来への挑戦をぜひご覧ください。取材の内容は以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。

https://www.sakai-ipc.jp/bizsupport/industrialsupport/expo2025_sakai_company.html



▲トップページ



※掲載情報は2025年6月1日現在、(公財)堺市産業振興センターで把握しているものです。

堺市の大阪・関西万博参画予定企業一覧のポスターを作成

大阪・関西万博に向け、堺市の企業が世界に挑みます。これまで培ってきた技術やノウハウを生かし、万博の舞台で新たな価値を創造する企業の一覧を、一枚のポスターにまとめました。

※ポスターは堺市産業振興センター1階に展示しています。(展示期間～10/13(月)万博会期終了まで)

堺優良従業員表彰・堺技能功労者表彰に係る推薦募集

堺商工会議所と堺市では、優秀な従業員・功労ある技能者を顕彰するため、共催表彰を10月9日（木）に開催します。対象となる従業員・技能者を、7月31日（木）までにご推薦ください。

表彰者は堺優良従業員・堺技能功労者表彰規程に基づく審査委員会で決定します。（推薦登録料が1名／1グループにつき、5,500円（税込）がかかります。）

▶堺優良従業員表彰

①永年表彰（勤続10年以上、勤続20年以上、勤続30年以上、（以降10年毎））

本年10月1日付で上記勤続年数に達している者

※各表彰の受賞は一度のみ。さらに堺商工会議所会員事業所で勤続30年以上に該当する場合は、日本商工会議所会頭と堺商工会議所会頭の連名にて表彰します。

②功労者表彰（総務・管理部門、販売・サービス部門、製造・技術・研究部門）

勤続年数を問わず、各部門で功労があった従業員

※再受賞については5年間以上の期間を有しなければなりません。

※製造・技術・研究部門につきましては、「産業ルネサンス表彰」もご検討ください。

③産業ルネサンス表彰

新商品・新サービスの開発、生産・環境分野での技術開発等、独創的なアイデアや新しい手法等を考案することで、堺市域経済の再生・発展に貢献したと認められる従業員またはグループ

※再受賞については5年間以上の期間を有しなければなりません。

▶堺技能功労者表彰

本市産業において、伝統産品製造など専門的スキルを必要とする職で、下記①～③の要件をいずれも満たす者

①技能の研鑽、後進の指導育成に努め、優れた技能をもって堺市の産業及び業界全体の振興・発展に貢献し、他の模範と認められる者

②本年10月1日付けで、同一の職に通算15年以上従事している者

③各種業界団体・組合等の推薦を得た者

※再度の受賞はできません。

詳しくは以下に記載の堺商工会議所ホームページでご覧になるか、下記連絡先までお問い合わせください。



お問合せ先 堺商工会議所（TEL：258-5502 FAX：258-5580）か堺市雇用推進課（TEL：228-7404 FAX：228-8816）
ホームページ：https://sakaicci.or.jp/kouryu/yuryo_gino/

中小企業者向け 堺市の融資制度

(公財)堺市産業振興センター保証付き(有担保型)

低金利！	固定金利 1.0%～1.4%
低額保証料！	信用保証料 0%～0.7%
最大5,000万円まで 融資可能！	運転・設備資金 ■返済期間 運転 7年・10年以内 設備 10年以内

- 低利率です。
- 固定金利です。
固定金利なので返済計画が立てやすく、最長12カ月以内の措置期間をとることが可能です。
- 信用保証料が低価格です。
現在年0.5%から年0.7%までの特別料率です。
堺市の施策と連携する融資は、信用保証料をいただきません。
一定以上（対前年度比1.5%以上）の賃上げを行う方の保証料免除制度は今年もあります。
- 堺市産業振興センターの信用保証は信用保証協会保証枠とは別枠です。
信用保証協会の保証枠の余裕がなくてもセンターなら新たに別枠で保証が可能です。
融資に関するお問い合わせは下記、堺市産業振興センター金融支援課まで。



お問合せ先 公益財団法人堺市産業振興センター 金融支援課 〒591-8025 堺市北区長曽根町183-5
TEL：072-255-8484 / FAX：072-255-5162 / (融資お客様専用フリーダイヤル) 0120-072-232
堺市HPアドレス：<https://www.city.sakai.lg.jp/> から「堺市中小企業融資制度」で検索してください。

堺市・堺市産業振興センターの 大阪・関西万博出展予定イベント

1. 大阪ウィーク夏 コアイベント

【会場：EXPOメッセ】

日 時：7月28日(月)～30日(水)

出展内容：①みなはれゾーン sakai kitchen〈堺キッチン〉の展示

②やりなはれゾーン さかいオープンファクトリー

※28日(月)、29日(火)のみ

③たべなはれゾーン 和菓子の実演・販売

※28日(月)のみ

④ステージ 「さかい」の「ものづくりエンターテインメント」

※29日(火)のみ

2. 大阪ウィーク レギュラーイベント

【会場：大阪ヘルスケアパビリオン リボンステージ】

日 時：7月28日(月)、9月25日(木)

出展内容：Craftsmanship Journey 万博の楽市楽座 堺と出会う一期一会

堺の伝統産業事業者によるステージ、ブース出展、堺伝匠館による

伝統産品の販売等

3. 大阪ウィーク秋 コアイベント

【会場：EXPOメッセ】

日 時：9月13日(土)～9月15日(月・祝)

出展内容：高校生によるSDGsゼロカーボンステージ、和菓子の実演・販売、

堺市PR動画の上映等（出展内容は日替わりの予定）

大阪ウィークに関する詳細は、以下のURLまたは右記の二次元コードからご確認ください。

<https://www.expo-osaka2025.com/osakaweek/>



堺市のイベントの最新情報、一覧は以下のURLまたは右記の二次元コードからご確認ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/sonota/banpaku/sakai-expo-info-matome.html>



スマートフォンで銘柄を選ぶ エンタメ性で日本酒をアピール



堺のこだわりのモノづくり
SAKAI
もの見
新発売

スマートフォンで二次元コードから専用のWebアプリを開き、画面で飲みたい日本酒の銘柄を選んでおちょこを置くと1杯分の日本酒が注がれる「SakePon」。ランダムに銘柄が選ばれる「SakePonガチャ飲み」にも設定できます。開発のきっかけは、新型コロナウイルス感染症の拡大による非接触のニーズの高まりでしたが、すでに開催が決定していた大阪・関西万博への出展も視野に入っていたといいます。

「日本酒離れが進んでいる今、インターネットとつなぐことで若い世代の人たちに興味を持ってもらえるのではないかと思います」と、インバウンドに向けても日本酒をもっとアピールできればと考えました」と内橋義人社長。実際、万博に出展した時にも多くの外国人客から感嘆の声が上がったとか。これまで灘五郷の蔵開きイベントや、酒蔵の試飲用に採用されたほか、ポップアップ出店や飲食店でのテスト使用を重ねてきました。今後は、日本酒の販路拡大を支援する企業と連携して量産体制に入ります。「升にあふれさせるほど注ぐ日本酒独自の文化も含めて広めたいですね」と内橋社長は語っています。



▲おちょこを指定の場所に置くと1杯分のお酒が自動で注がれる



株式会社ワイズ・ラブ

代表者名／代表取締役 内橋 義人
本社／堺市北区長曾根町3079-13
TEL／072-254-5109

- 設立／1995年設立
- 資本金／1,000万円
- 従業員数／13名
- 事業内容／IoTシステム自社製品の開発・販売、現場系業務システムや組込制御システムの受託開発

2025年6月末～9月末頃まで
堺市産業振興センター1F「さかいモノてらす」で展示予定



▲内橋義人社長(写真右)と内橋由利香取締役



(株)ワイズ・ラブ
ホームページ



同社さかした
掲載ページ

中小企業を
全力応援



公益財団法人

堺市産業振興センター

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5
TEL:072-255-3311(代) FAX:072-255-5200

